

わたしの 妊娠報告書

記載日 2021年 2月 3日

おめでた宣言日	2020年 12月
年齢 (31) 歳	平成 () 年 (4) 月 結婚
私は (顕微授精 (凍結胚移植))	で妊娠しました。

不妊治療歴	(0) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(0) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(0) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	(0) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(0) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(1) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

心がけていたことは、胚移植後は、今までと同じように生活を送ることです。たくさんの情報がある中、こうした方が良い(お姫様生活など)というものを実行してしまうと、もし2人目というときに、~~それは~~絶対そのような安静の生活ができるわけではないと思ったからです。普通に生活していても、妊娠できた!と思える事実ができるようにしました。先生の言うことだけを信じて、ネットの情報にまどわされないようにしました。

もしくは、2回目の胚移植で

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

採卵までの注射や点鼻薬がとても大変でした。点鼻薬は1日3回で、働きながら忘れないようにすることが疲れました。注射も苦手で、自分に打つことに毎回恐怖で車月起きたときの、ポーッとしている時にしました。採卵で16個の卵がとれましたが、卵巣過刺激症候群になり、腹痛が激しく2週間仕事を休みました。臍錠1日3回も大変です。

その他 (通院・治療費・家族など)

夫は治療に協力的で、病院の送迎や勤務先で体調を崩した時など迎えにきて病院に連れていってくれました。一番大変だったのは、採卵の日が当日の直前までなかなか決まりきらないため、勤務調整をしてもらうことに~~決~~めた。職場にとっても気がつかれました。

治療中の方へのアドバイス

私は通院を始めて半年で妊娠することができました。きっと早い方だと思います。こんな私が長く治療をされている方々には何も言えることはないです。半年でもめげそうになり、不安で不安でこのまま一生赤ちゃんを授かることはないのかなとも思っていました。赤ちゃんがみなさんのもとにはやく来てくれることを願います。

スタッフへのご意見など

今の医学があって、初めての赤ちゃんを授かることができました。実際にこの手で赤ちゃんを抱くまで不安な日々は続くと思います。先生たち、培養士さんたち、看護師の方たち、とても感謝しています。本当にありがとうございました。